

市政を問う

代表質問

代表質問とは？

会派を代表した議員が、市長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問をいいます。

真 政 会

黒沢 仁

財源不足の要因と 財政調整基金の繰り入れについて

問

平成29年度予算の歳入において、財政調整基金から一般会計に25億円を繰り入れるに至った財源不足の要因及び事務事業の優先順位付けについて伺う。

また、財政調整基金から一般会計への繰入にあたっての基本的な方針について伺う。

答

平成29年度予算編成は、既存事業の実績や効果の検証を踏まえた部局内事前評価などにより、事業の緊急度、優先度、必要性、費用対効果を十分検討のうえ、事業の厳選に努めるなど、健全な財政運営を基調に行った。

平成29年度は、校舎耐震化事業、新斎



耐震化工事後の校舎

場や福島体育館・武道館の建設をはじめ、市民生活に密着した施設の整備を進めるなど、財政需要が大きくなるが見込まれる。

そのため、財政調整基金の繰り入れにより財源を確保し、市民への負担増やサービス低下を招かないようにした。

その他の質問

○自治振興協議会の活発な議論に向けた市職員の出席体制について
○市役所西棟の設計を見直し、公会堂、中央学習センター、図書館、市民会館の機能を付加することについて

○小中一貫教育を市教育振興計画にどのように位置付け、取り組むのかについて

○市地域公共交通再編実施計画の策定状況と地域公共交通網の再編の方向性について

市 民 21

栗野 啓二

空き家対策に定期借地権制度を活用することについて

問

先進地においては、定期借地権制度を活用した空き家対策を導入し成果を得ているようだが、本市において空き家対策に定期借地権制度を活用することについて伺う。

答

定期借地権制度は、借地契約の期間満了時に必ず土地が返還されることから、所有者は安心

して貸すことができ、また、借り主は取得するよりも安価で土地を利用できるというメリットがある。

また、放置された空き家や空き地が有効活用されることにより、地域においても居住環境の向上につながる有効な制度である。

空き家の活用や処分の方法については所有者等の意向が重要のため、相談があった際には、定期借地権制度を含め、空き家対策に関して有効な手段や支援策等について情報を提供し、助言に努めていく。



その他の質問

○市長と職員とのコミュニケーションの必要性について

○子育て支援の施策及び子育てと仕事の両立の支援にかかる具体的な事業と成果について

○太陽光発電以外の再生可能エネルギーの活用について

○ももりんシルバースポーツ事業による高齢者の外出機会の創出への評価について

創政クラブ結

阿部 亨

投資的経費の増加の要因及び 今後の施設整備計画について

公共施設の整備に要する投資的経費の増額及び予算編成における構成比の割合の増について、今後の施設整備の計画を含め、見解を伺う。

答

新斎場や福島体育館・武道館の整備のほか、栄町地区都市再構築型優良建築物等整備事業や土湯温泉町地区都市再生整備事業、学校耐震補強事業や保健所建設工事などにより、平成29年度の投資的経費は平成28年度に比べ44億円の増、予算全体に占める構成比割合は、4・4%の増となった。

今後においても、事業の緊急度、重要度を総合的に勘案し、事業の見直しを積極的に進めるとともに、国・県支出金の活用や財政支援措置のある市債の積極的な活用を図っていく。

また、事業を進める際は、長期的、計画的に財源を確保することにより、健全な財政運営の維持に努めていく。



その他の質問

○仮置き場への搬出事業の今後の見通し及びフォロアップ除染の実施について

○子育て支援における様々な事業の効果と比較について